

生涯教育文献目録 (1995.1～1995.12)

日本生涯教育学会

凡 例

- (1) 学会員を対象に1996年6月から7月にかけて行った生涯教育文献調査の回答をもとに、1995年に発行された文献を収録した。
- (2) 領域別の整理は執筆者自身による回答を尊重し、複数回答のものは、一番最初にあげられた領域のみを採用した。
- (3) 領域は次のとおりである。

形式コード	I	著	書
	II	編	書
	III	翻 訳	書
	IV	雑 誌 論 文	
	V	編纂書論文	
	VI	調 査 報 告	

区分コード

1	生涯教育一般	7	生涯教育と学校教育
1-a	生涯教育の理念		(学校改革・学校開放も含む)
1-b	生涯教育の歴史	8	生涯教育と地域社会
1-c	生涯教育の内容	9	生涯教育と企業内教育
1-d	生涯教育の方法	10	生涯教育と放送・通信教育
1-e	自己(管理的)学習論	11	生涯教育と関連教育施設
1-f	ライフ・サイクル論		(生涯学習センター・社会教育センター・
1-g	学習社会論		公民館・文化センターなど諸施設論を含む)
1-h	その他	12	学習情報・相談
2	生涯教育と青少年教育	13	人材活用
3	生涯教育と成人教育	14	生涯教育と行政施策
	(婦人教育も含む)		(答申・報告書等も含む)
4	生涯教育と高齢者教育	15	生涯教育の推進事例
5	生涯教育と社会体育・スポーツ	16	諸外国の生涯教育
6	生涯教育と家庭教育	17	その他

- (4) 記載事項は次のとおりである。

〈単行本〉①編著者名②書名③発行所名

〈雑誌・報告書等の論文・記事〉①執筆者名②論文名③所収誌名④巻・号

⑤所収頁⑥発行所名

執筆者(著者, 編者, 翻訳者)を50音順とした。

1. 生涯教育一般

I 著書

- ・瀬沼克彰,『生涯学習化の潮流と対応』,東洋館出版社。
- ・高桑康雄・遠藤榮・白鳥元雄,『メディアと教育』,放送大学教育振興会。
- ・坪田護・佐藤晴雄,『社会教育と生涯学習』,成文堂。
- ・山本恒夫・浅井経子・手打明敏・伊藤俊夫,『生涯学習の設計』,実務教育出版。

II 編書

- ・赤尾勝己・佐藤晴雄・清水一彦ほか,『教育データランド'95-'96』,時事通信社。
- ・伊藤俊夫編,『生涯学習の支援』,実務教育出版。
- ・伊藤俊夫,「生涯学習振興計画の基本的視点」,伊藤俊夫編著『生涯学習の振興計画』,日常出版,1—41頁。
- ・稲生勁吾,「第I章 生涯学習・社会教育の意義」,稲生勁吾編『生涯学習・社会教育概論』,樹村房,1—27頁。
- ・金藤ふゆ子,「学習者の特性とその対応」,伊藤俊夫編『生涯学習の支援』,実務教育出版,106—117頁。
- ・角替由弥子,「生涯学習活動における学習領域」,伊藤俊夫編『生涯学習の支援』,実務教育出版,84—94頁。
- ・西野仁・田中雅文・山本慶裕編著,『拓きゆく生涯学習』,学文社。

V 編纂書論文

- ・佐藤晴雄,「専門的教育職員の人事制度をめぐる問題に関する一考察—指導主事と社会教育主事の比較検討をもとに—」,日本教育制度学会編『教育制度学研究』第1号,柴峰図書,155—176頁。
- ・佐藤晴雄,「生涯学習と社会教育主事の役割」,川野辺敏監修『生涯学習—日本の世界(上)—』,エムティ出版,107—120頁。
- ・佐藤晴雄,「社会教育主事の役割と専門性に関する調査研究報告—首都圏における社会教育主事の実態と意識—」,帝京大学文学部紀要教育学第20号,帝京大学文学部,249—286頁。
- ・佐藤晴雄,「生涯学習と社会教育」,清水ほか編『教育データランド'95~'96』,時事通信社,186—245頁。
- ・斉藤喜久志,「大学院進学者の動向—米国の大学院進学を選択する日本人学

生への調査から－」、『情報と社会』、江戸川大学、125—141頁。

- ・ 斉藤喜久志、「大学院の社会人受け入れ状況と課題－夜間大学院を中心として」、『大学進学研究 No.93』、大学進学研究会、30—37頁。
- ・ 角替由弥子、「けいこ事における学習継続性の研究」、『東海女子大学紀要』第14号、193—203頁。

1— a 生涯教育の理念

I 著 書

- ・ 住岡英毅、『ブルードンの教育思想』、アカデミア出版会。

II 編 書

- ・ 池田秀男、「生涯教育と生涯学習はどう違うか」、菱村幸彦編『変化の時代の学校像－生涯学習社会への移行』、教育開発研究所、18—21頁。
- ・ Hideo IKEDA、「Lifelong Learning for Quality of Life in Japan」、『安田女子大学院設置記念論文集』、安田女子大学、25—33頁。

IV 雑誌論文

- ・ 田中雅文、「ひらけゆく生涯学習」、『全人教育』第567号、玉川大学出版部、2—9頁。
- ・ 蛭田道春、「わが国における生涯教育論の系譜と展開」、『大正大学研究論叢』第3号、大正大学出版部、1—25頁。
- ・ 山本恒夫、「生涯学習の現代的意義」、『公共建築』第37巻第1号、公共建築協会、4—6頁。

1— b 生涯教育の歴史

IV 雑誌論文

- ・ 白石克己、「江戸の手紙」、『全人教育』563号、玉川大学出版部、36—39頁。
- ・ 蛭田道春、「現代人は宗教に何を求めているか？－社会教育の視点から－」、『佛教文化学会』第三号、佛教文化学会、47—65頁。
- ・ 蛭田道春、「KEY WORD（主な歴史的事項）」、『社会教育』第50巻第10号、全日本社会教育連合会。

V 編纂書論文

- ・浅井経子,「生涯教育論・生涯学習論の系譜」,山本恒夫,浅井経子,手打明敏,伊藤俊夫『生涯学習の設計』,実務教育出版,35—49頁。
- ・蛭田道春,「通俗教育と国民教化運動」,『東京都教育史』通史編二,東京都立教育研究所,453—459頁。
- ・蛭田道春,「通信教育と地方改良運動」,『東京都教育史』通史編二,東京都立教育研究所,931—942頁。
- ・前田寿紀,「昭和一五年から同二二年における内務省訓令による常会に関する考察」,『千葉県社会事業史研究』第23号,千葉県社会事業史研究会,4—22頁。
- ・前田寿紀,「昭和恐慌下における佐々井信太郎の『国民生活建直し』構想」,『淑徳大学研究紀要』第29号,淑徳大学,257—276頁。
- ・前田寿紀,「生涯学習都市掛川におけるまちづくりと報徳」,『日本生涯教育学会年報』第16号,日本生涯教育学会,139—154頁。
- ・山本恒夫,「歴史の中の社会教育」,伊藤俊夫編著『生涯学習の支援』,実務教育出版,22—25頁。

1 — c 生涯教育の内容

I 著 書

- ・岡本包治著,『生涯学習プログラム』,全日本社会教育連合会。

II 編 書

- ・稲生勁吾,「第VI章 第2節 社会教育の目標,社会教育の学習内容」,稲生勁吾編『生涯学習・社会教育概論』,樹村房,149—156頁。

VI 調査報告

- ・池田秀男,「学習プログラムの開発 —生涯学習論の立場から—」,『青年男女の固定的な性別役割分担意識は正のためのプログラム研究報告書』,国立婦人教育会館,176—182頁。
- ・伊藤俊夫,「失ってはいけないもの」,『向上』第998号,叻修養団,4—8頁。
- ・岡本包治,「長寿社会に備える生涯学習 (一) 健康管理」,『月刊すこ〜れ』170号,国際スコレ協会,13—16頁。
- ・岡本包治,「長寿社会に備える生涯学習 (二) 経済的安定」,『月刊すこ〜れ』171号,国際スコレ協会,13—16頁。

- ・高桑康雄,「メディア・リテラシーをどう育てるか」,『放送教育』49巻11号,日本放送教育協会,11—13頁。

1—d 生涯教育の方法

II 編 書

- ・白石克己,『自立学習の手引き —読む・書く・問う』,開放制教育教材研究会,私立大学通信教育協会。
- ・森井利夫,「キャンプの意味 —今,改めてキャンプを問う」,森井利夫『現代のエスプリ』334号,至文堂,5—16頁。

IV 雑誌論文

- ・伊藤俊夫,「民間非営利社会教育事業による学習機会の拡大と充実」,『社会教育』第50巻 589号,全日本社会教育連合会,6—10頁。
- ・岡本包治,「大人の生涯学習地図について (二) グループで学ぶ」,『月刊すこ〜れ』166号,国際スコレ協会,15—18頁。
- ・坂本 登,「推進構想から体系化への発展性 ~学習機会の提供における各自治体間の連携を中心に~」,『社会教育』第50巻 587号,18—21頁。
- ・瀬沼克彰,「生涯学習としての自分史」,『現代のエスプリ』No.338号,至文堂,42—54頁。
- ・金藤ふゆ子,「PERTを適用した生涯学習プログラム編成分析 —学校開放講座のプログラム編成を通じて—」,常磐大学人間科学部紀要『人間科学』第13巻第1号,常磐大学人間科学部,63—74頁。

V 編纂書論文

- ・瀬沼克彰,「これからの生きがいのために」,『セカンドライフマップ』,教職員生涯福祉財団,7—14頁。
- ・瀬沼克彰,「余暇時代の課題と提案」,川野辺敏監『日本の生涯学習』,MT出版,239—250頁。
- ・前田寿紀,「生涯学習活動の形態と方法」,伊藤俊夫編『生涯学習の支援』,実務教育出版,117—127頁。

VI 調査報告

- ・瀬沼克彰,「生涯学習体系のなかのロングステイ」,『生涯学習としてのロングステイの実態』,ロングステイ財団,169—176頁。

1－e 自己（管理的）学習論

I 著書

- ・渡辺康麿,「先生のためのセルフ・カウンセリング」,学事出版。

IV 雑誌論文

- ・渡辺康麿, SERIES生涯学習自己発見「セルフ・カウンセリングへの招き」,『社会教育』第40巻 583号～第50巻 593号,全日本社会教育連合会。

1－g 学習社会論

IV 雑誌論文

- ・山本恒夫,「生涯学習支援ネットワークへの期待と可能性」,『社会教育』第50巻第5号,全日本社会教育連合会,12—17頁。

V 編集書論文

- ・浅井経子,『「学歴社会」から「生涯学習社会」へ』,山本恒夫,浅井経子,手打明敏,伊藤俊夫『生涯学習の設計』,実務教育出版,72—77頁。
- ・池田秀男,「生涯学習社会の構築への取組は具体化されているか」,『日本教材文化研究財団(平成6年度)研究紀要』第24号,日本教材文化研究財団,90—95頁。

1－h その他

IV 雑誌論文

- ・佐藤晴雄,「日本の教育予算と教育費」,『日本教育』第226号,日本教育会,8—11頁。

V 編集書論文

- ・伊藤俊夫,「生涯学習理念からみた社会教育」,伊藤俊夫編『生涯学習の支援』,実務教育出版,4—15頁。

2. 生涯教育と青少年教育

I 著 書

- ・由利忠四郎,「ふるさとを拓く -若者たちの実践-」, 由利忠四郎編著『ふるさとを拓く』, 近代文芸社。

II 編 書

- ・五十川隆夫,「主催事業立案の視点」,『青少年教育施設職員の手引』, 国立オリンピック記念青少年総合センター, 89—104頁。
- ・稲生勁吾,「第Ⅴ章 生涯各期の学習 第1節 少年教育, 第2節 青年教育」, 稲生勁吾編『生涯学習・社会教育概論』, 樹村房, 126—137頁。

IV 雑誌論文

- ・浅井経子,「子供の読書生活の現状と課題」,『初等教育資料』627号, 東洋館出版社, 10—13頁。
- ・伊藤俊夫,「青少年の学校外活動と青少年教育施設」,『教育委員会月報』第544号, 第一法規, 4—9頁。
- ・尾池富美子,「小学生の海外教育交流のすすめ=万全の準備に地域が協力」,『社会教育』600号, (財)全日本社会教育連合会, 70—72頁。
- ・岡本包治,「『いじめ』と子どもの生涯学習」,『月刊すここれ』169号, 国際スコレ協会, 13—16頁。
- ・斎藤哲瑯,「子供たちの生活と学校週5日制」,『文部時報』No.1417 平成7年1月号, ぎょうせい, 28—31頁。
- ・斎藤哲瑯,「子どもたちと自然のふれあい」,『教育と情報』平成7年6月号 No.447, 第一法規出版, 2—7頁。
- ・瀬沼克彰,「余暇の増大による子どもの生活充実」,『教職研修』8月増刊号, 200—203頁。
- ・山本恒夫,「子どもの人間形成に対して社会教育は何ができるか」,『日本教材文化研究財団研究紀要』第24号, 日本教材文化研究財団, 54—59頁。
- ・由利忠四郎,「青春と向き合う」,『あきた青年広論』76~80号, (財)秋田県青年会館, 各号48—49頁 延8頁。
- ・池田秀男,「青少年育成県民運動の活性化について」,『青少年育成県民運動活性化検討会議』, 青少年育成広島県民会議, 1—6頁。
- ・中川 聡,「中学受験を経験した子供たちの自然体験・生活体験などに関する調査研究より -単純集計の結果から-」,『研究紀要』再刊第1号, 攻玉社

中学・高等学校，25—75頁。

3. 生涯教育と成人教育（婦人教育も含む）

Ⅱ 編 書

- ・ 稲生勤吾，「第Ⅴ章 生涯各期の学習 第3節 成人教育」，稲生勤吾編『生涯学習・社会教育概論』，樹村房，137—144頁。
- ・ 野口和枝 分担監修，『THE MANNER BOOK 女性のための常識百科 VOL. 3』，(株)千趣会。

Ⅳ 雑誌論文

- ・ 岡本包治，「長寿社会に備える生涯学習（三）生きがいづくり」，『月刊すこ〜れ』172号，国際スコレ協会，13—16頁。
- ・ 瀬沼克彰，「教職生協と生きがい発見」，『教育ジャーナル』2月号，学研，6—10頁。
- ・ 瀬沼克彰，「ゆとりある勤労者福祉に向けて」，『経済と労働』12月号，東京都労働経済局，12—21頁。
- ・ 瀬沼克彰，「生涯学習へのさそい」，『農林年金』12月号，農林年金福祉財団，10—14頁。
- ・ 山田礼子，「社会人と大学院＝大学院の活用方法」，『新—学問のすすめ』，丸善，10—15頁。
- ・ 山田礼子，「変わった？ 大学院の役割に研究者型から職業人型」，『新—学問のすすめ』，丸善，12—17頁。
- ・ 山田礼子，「大学院へいこう」，『カレント』，プレジデント社，3—8頁。
- ・ 山田礼子，「社会人のための大学院案内」，『The 21』1～12月号，PHP研究所。

Ⅴ 編集書論文

- ・ 浅井経子，「生涯学習と生活」，山本恒夫，浅井経子，手打明敏，伊藤俊夫『生涯学習の設計』，実務教育出版，51—70頁。
- ・ 岡本包治，「新しい地域づくりと婦人会の活性化」，『第39回 幹部研修会まとめ』，長野県連合婦人会（社団），25—44頁。
- ・ 坂本 登，「PTAの新しい役割」，熱海則夫，水越敏行『生涯学習と学校』新学校教育全集20，ぎょうせい，149—168頁。
- ・ 坂本 登，「社会の変化に対応する社会教育団体の活動と学校とのかかわり」，

熱海則夫, 水越敏行『生涯学習と学校』新学校教育全集20, ぎょうせい, 138—148頁。

- ・瀬沼克彰, 「勤労者教育の課題と方向」, 富士社会教育センター『新しい生涯学習社会の創造』, 富士社会教育センター, 34—43頁。
- ・瀬沼克彰, 「余暇と地域活動を考える」, 総務庁『退職準備のためのモデルガイドブック』, 総務庁, 13—24頁。
- ・田中雅文, 「社会変革を促す市民大学への期待」, 川野辺敏監修『生涯学習・日本と世界(上巻)』, エムティ出版, 121—130頁。
- ・蛭田道春, 「指導者の役割と求められる資質」「学級・講座の企画と運営の視点と手順」, 国立教育会館社会教育研修所編『環境教育のすすめ方』, ぎょうせい, 36—37, 46—49頁。

4. 生涯教育と高齢者教育

IV 雑誌論文

- ・池田秀男, 「生涯学習研究におけるエイジングの問題」, 『安田女子大学児童教育研究』第4号, 安田女子大学児童教育学会, 21—29頁。
- ・岡本包治, 「高齢者教育事業の『専門講座』の研究」, 『社会教育』第50巻, 587号, 全日本社会教育連合会, 80—83頁。
- ・岡本包治, 「高齢者アドバイザー養成講座の研究」, 『社会教育』第50巻 590号, 全日本社会教育連合会, 42—45頁。
- ・浮羽町教育委員会 社会教育委員の会議 代表 吉瀬純一, 21世紀の地方分権に対処する『政治教育と学習の改革に対する建議』。

V 編纂書論文

- ・伊藤俊夫, 「生涯学習と世代間交流事業」, 『世代間交流活動のすすめ』, (財)日本郵便友の会協会, 5—14頁。

VI 調査報告

- ・シルバーサービス振興会編, 『シルバーサービスに関する調査研究事業報告書』, シルバーサービス振興会。

6. 生涯教育と家庭教育

IV 雑誌論文

- ・岡本包治,「親が『自らを語る』家庭教育」,『月刊すこ〜れ』175号,国際スコレ協会,13—16頁。
- ・岡本包治,「お父さんの教育力」,『月刊すこ〜れ』176号,国際スコレ協会,13—16頁。
- ・岡本包治,「教育熱心な父親とは」,『月刊すこ〜れ』177号,国際スコレ協会,13—16頁。
- ・前田寿紀,「現代の家族における夫婦の生涯学習」,家庭教育シリーズNo.25『親の生きがい・子どもの生きがい』,日本家庭教育学会,1—6頁。
- ・高桑康雄・日暮利夫・坂本 明,「親の願いと意識 —子どもの教育に関する保護者の意見調査—」,『(財)中央教育研究所 研究報告』No.48,(財)中央教育研究所,1—70頁。

7. 生涯教育と学校教育

II 編 書

- ・西村文男・天笠 茂・堀井啓幸編著,『月2回学校5日制の推進 —完全5日制をめざして—』,教育出版。

IV 雑誌論文

- ・伊藤俊夫,「ボランティア活動をどう支援していくか」,『教職研修』第277号,教育開発研究所,40—43頁。
- ・伊藤俊夫,「生涯学習時代の児童・生徒の資質・能力を育む学校のあり方」,『教職研修』臨時増刊号,教育開発研究所,26—31頁。
- ・岡本包治,「学校が実施した学社連携事業の研究」,『社会教育』第50巻 588号,全日本社会教育連合会,42—45頁。
- ・岡本包治,『住民にも大学の正規単位』講座の研究,『社会教育』第50巻 591号,全日本社会教育連合会,46—49頁。
- ・佐藤晴雄,「休日に部活動などを実施する場合に配慮することは何か」,『教職研修』第23巻 7号,教育開発研究所,78—79頁。
- ・佐藤晴雄,「子どもの通塾と受験 —「お受験」現象を考える—」,『学校経営』第40巻 1号,第一法規出版,70—79頁。
- ・佐藤晴雄,「ボランティア活動推進の課題 —ボランティア育成を中心にし

- てー」,『学校経営』第40巻8号,第一法規出版,26—33頁。
- ・佐藤晴雄,「生徒指導と学校の危機管理」,『教育ジャーナル』第33巻7号,学習研究社,27—30頁。
 - ・斎藤哲瑋,「生涯学習に対応して学校教育では何に重点をおきどう取り組むか」,『教職研修』'95年5月号 №273,教育開発研究所,36—39頁。
 - ・白石克己,「開かれた大学と公民館の連携」,『公民館』462号,全国公民館連合会,40—41頁。
 - ・瀬沼克彰,「開かれた学校と学校経営」,『別冊 教職研修』7月号,教育開発研究所,28—33頁。
 - ・田中美子,「高等教育機関における『社会人入学』の現状と課題」,『社会教育』第51巻 597号,全日本社会教育連合会,6—9頁。
 - ・蛭田道春,「学校週五日制における世代間交流」,『社教情報』,全日本社会教育連合会,14—18頁。
 - ・堀井啓幸,「施設・設備の評価のポイントは何か」,『学校経営評価の実践課題と対応 —学校改善へのチェックポイント—』,教育開発研究所,64—68頁。
 - ・堀井啓幸,「学校週5日制実験校にみる受け皿論と生涯学習的論理」,『帝京女子短期大学紀要』第15号,241—256頁。
 - ・真野宮雄,「生涯学習社会における学校教育観の変革」,『教育展望 臨時増刊』№27,教育調査研究所,46—51頁。
 - ・山本恒夫,「生涯学習社会における教育と指導者の役割」,『あゆみ』vol.12,仙台市嘱託社会教育主事研究協議会,28—42頁。

V 編纂書論文

- ・池田秀男,「生涯学習における大学開放の在り方と役割」,『安田女子大学紀要』第23号,安田女子大学,115—128頁。
- ・岡本包治,「学校教育は社会教育とどのように協力すべきか」,『研究紀要』24号,(勸)日本教材文化研究財団,42—47頁。
- ・坂本 登,「地域社会における学習文化活動の活性化」,熱海則夫,水越敏行『生涯学習と学校』新学校教育全集20,ぎょうせい,119—121頁。
- ・佐藤晴雄,「子どもが期待する教師像はどのようなものか」,佐藤全編『変化の時代の教師像』,教育開発研究所,182—185頁。
- ・佐藤晴雄,「校務分掌と事務職員の役割」,永岡 順・小林一也編『校務分掌』,ぎょうせい,186—222頁。
- ・佐藤晴雄,「高校と学校・家庭・地域の連携は」,『新学力観に立つ「五日制」学校経営』,教育開発研究所,31—32頁。

- ・田中雅文,「学校の複合化は教育活動にどのような影響を与えるか」,高階玲治編『変化の時代の学校経営』,教育開発研究所,226—229頁。
- ・出相泰裕,「高等教育における生涯教育」,中嶋 博・鈴木陽子編著『教育学入門—生涯学習の視点から』,八千代出版,121—127頁。
- ・山本恒夫,「生涯学習の意義と学校の役割」,熱海則夫・水越敏行編『生涯学習と学校』,ぎょうせい,1—30頁。

VI 調査報告

- ・稲生勁吾,鈴木真理,吉田裕之,岡田純一,宮之原早苗,『社会人入学の大学・大学院生活の効果と障害に関する調査研究—青山学院大学・大学院における社会人入学者の事例—』,(社会人入学者研究会),第百生命フレンドシップ財団。
- ・金藤ふゆ子,「学校開放講座の受講者・指導助言者調査の分析」,『学校開放講座プログラムの高度化開発研究事業報告』(文部省委嘱研究事業),茨城県教育委員会,33—44頁。
- ・斎藤哲郎,「社会教育施設における体験的活動をとり入れた教員研修の現状と課題」,『平成6年度文部省科学研究費補助金(総合研究(A))研究成果報告書』,53—70頁。
- ・瀬沼克彰,「大学における社会人受け入れ制度」,『生涯学習時代の大学改革』,日本生涯学習総合研究所,42—51頁。

8. 生涯教育と地域社会

I 著 書

- ・瀬沼克彰,『余暇と地域文化創造』,学文社。

IV 雑誌論文

- ・岡本包治,「大人の生涯学習地図について(四)日常生活の中で学ぶ」,『月刊すこ〜れ』168号,国際スコレ協会,13—16頁。
- ・岡本包治,「長寿社会に備える生涯学習(五)友人,仲間」,『月刊すこ〜れ』174号,国際スコレ協会,13—16頁。
- ・岡本包治,「自治区単位による生涯学習推進の研究」,『社会教育』第50巻 589号,全日本社会教育連合会,46—49頁。
- ・田中雅文,「「地域づくり」の視点から考える生涯大学システム」,『社会教育』5月号,全日本社会教育連合会,22—23頁。

V 編纂書論文

- ・佐藤晴雄,「人間関係を育てる地域の活動」, 亀井・尾木・篠田編『生き方教育読本』, 教育開発研究所, 173—176頁。
- ・瀬沼克彰,「自由時間型社会と生涯学習」, 市町村アカデミア編『地域文化発進の新視点』, ぎょうせい, 19—31頁。

VI 調査報告

- ・瀬沼克彰,「学習団体の活動促進方策」,『地域における学習団体に関する調査』, 第百生命フレンドシップ財団, 32—39頁。
- ・藤岡英雄,『過疎地の生涯学習 —その現状と課題—』, 徳島大学大学開放実践センター。

9. 生涯教育と企業内教育

IV 雑誌論文

- ・岡本包治,「父親の企業内家庭教育学級の研究」,『社会教育』第50巻 594号, 全日本社会教育連合会, 44—47頁。
- ・岡本包治,「看護職の集合教育の評価 —チェックリスト評価を中心に」,『教育研修』第8巻1号, 日本総合研究所(財), 8—14頁。

10. 生涯教育と放送・通信教育

VI 調査報告

- ・佐伯信男,「一般公開講座と放送公開講座の比較に関する研究 —公開講座受講者における学習要求の構造について—」,『平成6年度金沢大学放送利用の大学公開講座調査研究報告書』, 放送教育開発センター, 39—56頁。

11. 生涯教育と関連教育施設

IV 雑誌論文

- ・岡本包治,「大人の生涯学習地図について (三)施設を生かして学ぶ」,『月刊すこ〜れ』167号, 国際スコレ協会, 13—16頁。
- ・岡本包治,「『一人一資格講座』の研究 —大館市中央公民館が切り拓いた事業」,『社会教育』第50巻 585号, 全日本社会教育連合会, 46—49頁。

- ・岡本包治,「本格的な公民館職員研修会の研究」,『社会教育』第50巻 593号,全日本社会教育連合会,46—49頁。
- ・瀬沼克彰,「これからの民間カルチャー事業の展望」,『社会教育』3月号,全日本社会教育連合会,8—11頁。
- ・瀬沼克彰,「住民主導のコミュニティセンターの運営」,『季刊スコレー』10月号,全国余暇行政研究協議会,16—23頁。
- ・堀井啓幸,「生涯学習をサポートする学校施設整備・管理運営」,永岡 順・小林一也編『新学校教育全集25 学校施設・設備』,ぎょうせい,281—300頁。
- ・山本恒夫,「生涯学習関連施設のネットワーク」,『社協情報』No.33,全日本社会教育連合会,2—7頁。
- ・山本恒夫,「生涯学習関連施設の連携と学社融合」,『教育委員会月報』第47巻第10号,第一法規出版,4—8頁。

V 編纂書論文

- ・伊藤俊夫,「生涯学習理念と青年の家」,全国青年の家協議会編『青年の家の現状と課題』No.23,(株)全国青年の家協議会,1—7頁。
- ・伊藤俊夫,「青少年教育施設の意義と課題」,国立オリンピック記念青少年総合センター編『青少年教育施設職員の手引』,国立オリンピック記念青少年総合センター,14—37頁。
- ・坂本 登,「社会教育施設の新たな役割と活性化」,熱海則夫,水越敏行『生涯学習と学校』新学校教育全集20,ぎょうせい,127—137頁。
- ・瀬沼克彰,「自己実現型レジャーのビジネス化」,『自己実現型レジャービジネスを探る』,ソフト化経済センター,1—9頁。
- ・原 義彦,「公民館の経営診断技法における最尤法の意義」,『教育学研究集録』,筑波大学大学院教育学研究科,161—170頁。
- ・山本恒夫,ブストス・ナサリオ,「公民館の歴史と展望」,『筑波大学教育学系論集』第19巻第2号,筑波大学教育学系,55—77頁。

VI 調査報告

- ・岡本包治,『都市における学習者の意識と行動 —江東区文化センターのイベント参加者調査』,立教大学社会学部社会学科,1—32頁。
- ・岡本包治,『生涯学習センターに期待するもの』,豊島区社会教育委員会議,1—11頁。
- ・坂本 登,「公民館の運営に関する調査報告書 その1」,社団法人 全国公民館連合会,1—23頁。

- ・瀬沼克彰,「カルチャーサービス事業の情報化と複合化」,『複合型カルチャー事業の今後の方向に関する調査研究』,全国民間カルチャー事業協議会,37—47頁。
- ・瀬沼克彰,「文化・学習拠点施設の機能」,『文化・学習拠点施設における新システム導入調査』,余暇開発センター,3—17頁。

12. 学習情報・相談

IV 雑誌論文

- ・浅井経子,「学習相談の手法開発に関する研究」,『淑徳短期大学研究紀要』第34号,淑徳短期大学,33—49頁。
- ・浅井経子,「生涯学習情報提供の意義と課題」,『新潟県教育月報』547号,新潟県教育委員会,6—9頁。
- ・岡本包治,「子育てテレホンサービス事業の研究」,『社会教育』第50巻 580号,全日本社会教育連合会,42—45頁。
- ・瀬沼克彰,「ニーズの高まる学習相談のあり方」,『警共だより』9月号,警察共済組合,54—60頁。

13. 人材活用

II 編 書

- ・岡本包治・結城光夫共編,『学習ボランティアのすすめ —生涯学習社会をめざして』,ぎょうせい,1—204頁。

IV 雑誌論文

- ・岡本包治,「長寿社会に備える生涯学習 (四) ボランティア」,『月刊すこ〜れ』173号,国際スコレ協会,13—16頁。
- ・岡本包治,「社会教育における講師の活用 —指導的スタッフの情報収集と依頼要件」,『月刊公民館』454号,全国公民館連合会,5—10頁。
- ・岡本包治,「生涯学習ボランティア・バンクの研究」,『社会教育』第50巻,584号,全日本社会教育連合会,50—52頁。
- ・白石克己,「人材バンク事業と生涯学習ボランティア」,『社会教育』50巻 591号(9月号),全日本社会教育連合会,14—17頁。

V 編纂書論文

- ・伊藤俊夫,「ボランティアへの期待」,伊藤俊夫編『生涯学習の支援』,実務教育出版,159—167頁。
- ・岡本包治,「生涯学習時代におけるボランティア・指導者の役割」,群馬県生涯学習センター編『子育てインストラクター養成プログラム研究』,群馬県生涯学習センター,1—5頁。

14. 生涯教育と行政施策

I 著書

- ・塚本 繁,「生涯学習支援施策の構築と展開」,川野辺敏監修『日本の生涯学習』,株式会社エムティ出版,67—82頁。

II 編書

- ・稲生勁吾,「第V章 生涯各期の学習 第4節 首長部局の生涯学習事業」,稲生勁吾編『生涯学習・社会教育概論』,樹村房,144—145頁。

IV 雑誌論文

- ・岡本包治,「行政職員が講師『出前講座』の発展」,『社会教育』第50巻 592号,全日本社会教育連合会,80—82頁。
- ・瀬沼克彰,「生涯学習支援システムのあり方」,『教職研修』6月増刊号,教育開発研究所,22—25頁。
- ・瀬沼克彰,「各省庁が展開する生涯学習関連事業」,『社会教育』8月号,全日本社会教育連合会,6—12頁。

V 編纂書論文

- ・浅井経子,「学習成果の評価と活用」,『青森県民カレッジシステムに関する研究開発中間報告』,青森県教育委員会,48—52頁。
- ・伊藤俊夫,「生涯学習関連施策」,山本恒夫・浅井経子・手打明敏・伊藤俊夫共著『生涯学習の設計』,実務教育出版,118—148頁。
- ・伊藤俊夫,「生涯学習活動と社会教育行政」,伊藤俊夫編『生涯学習の支援』,実務教育出版,42—53頁。
- ・池田秀男,「生涯学習政策の国際的動向と日本」,広島県立女子大学『生涯学習社会の構想』,広島県立女子大学生涯学習教育研究センター,12—15頁。

- ・岡本包治,「生涯学習の推進とボランティア」,岡本包治・結城光夫共編『学習ボランティアのすすめ』,ぎょうせい,9—24頁。
- ・岡本包治,「生涯学習推進体制整備の視点とノウハウ」,『生涯学習プランナー養成大学講義概要』,鳥取県生涯学習推進本部,33—36頁。
- ・坂本 登,「生涯学習支援施策の動向」,川野辺敏監修『生涯学習・日本と世界(上)』,エムティ出版,55—65頁。

VI 調査報告

- ・高橋利行,「生涯学習情報提供体制の整備」,総和町生協学習のまちづくり推進本部『いつでも どこでも だれもが学んでいるまち総和 総和町生涯学習推進基本計画』,総和町生涯学習のまちづくり推進本部,26—31頁。
- ・田中雅文,「生涯学習に関する審議会答申の評価」,科研費補助研究(代表:市川昭午)『教育改革課題のタクソノミーと改革案のアセスメント』,国立教育研究所教育政策研究部,62—75頁。
- ・野村佐和子,「生涯学習推進の方向」「生涯学習推進体制の整備」,総和町生涯学習のまちづくり推進本部『いつでも どこでも だれもが学んでいるまち総和 総和町生涯学習推進基本計画』,総和町生涯学習のまちづくり推進本部,15—25頁。

15. 生涯教育の推進事例

IV 雑誌論文

- ・岡本包治,『『いきいき100単位さかえ』事業の研究』,『社会教育』第50巻583号,全日本社会教育連合会,54—57頁。

VI 調査報告

- ・釧路短期大学生涯教育センター編,「標茶町との提携を中心とした釧路短期大学生涯教育年報 平成6年度」,釧路短期大学生涯教育センター・標茶町教育委員会,1—14頁。

16. 諸外国の生涯教育

III 翻訳書

- ・赤尾勝己・梶田美春,第2章 S. ブルックフィールド「アメリカ合衆国の生涯学習の現状と課題」,勸教育研究振興会編『生涯学習の時代』,日本教育新

聞社, 31—49頁。

- ・山田礼子,『開かれた大学への戦略：継続高等教育のすすめ』, P H P 総合研究所。

IV 雑誌論文

- ・出相泰裕,「オーストラリア高等教育におけるリカレント教育－成人学生増加の背景と80年代以降の動向－」,『比較教育学研究21』, 日本比較教育学編, 109—119頁。
- ・山田礼子,「アメリカの継続高等教育の社会的機能」,『日本生涯教育学会年報』第16号, 123—135頁。

V 編纂書論文

- ・赤尾勝己,「第5章 成人識字教育の展開と課題」,川野辺敏監修『世界の生涯学習』下巻, エムティ出版, 59—69頁。
- ・赤尾勝己,「第9章 大学以外の機関による高等教育の発展過程と評価」,現代・アメリカ教育研究会編『学校と社会の連携を求めるアメリカの挑戦』, 教育開発研究所, 225—246頁。
- ・伊藤俊夫,「世界の生涯学習」,伊藤俊夫編『生涯学習の支援』, 実務教育出版, 25—37頁。

17. そ の 他

II 編 書

- ・稲生勤吾他,『社会教育指導者の手引 環境教育の進め方』(平成6年度 文部省委嘱事業), 国立教育会館社会教育研修所, ぎょうせい, 全79頁。

IV 雑誌論文

- ・関 貞雄,「生涯学習に対応した情報教育の在り方」,『学習情報研究』通巻114号, (助)学習ソフトウェア情報研究センター, 17—21頁。
- ・山田礼子,「Higher Education and Gender Role in Japanese Society: Assesment of Disparity of Equal opportunity in Japanese Society」,『Prospects No.4』, International Bureau of Education, 791—802頁。
- ・山田礼子,「アメリカの高等教育予算削減時代における対応策」,『IDE 現代の高等教育』9月号, 民主教育協会, 63—69頁。

V 編纂書論文

- ・浅井経子,「社会教育調書の技術(1)」,『社会教育調書の方法』,国立教育会館社会教育研修所, 5—64頁。

VI 調査報告

- ・伊藤 琢,「韓国農漁村調査 —慶尚南道南海郡の村落におけるセマウル運動の展開を中心として」,『豊田短期大学研究紀要』第5号,豊田短期大学, 25—33頁。